

第2期ごみ減量化計画

第1期ごみ減量化計画で平成18年度に実施した家庭ごみ有料化以降の減量実績は、前年と対比するとマイナス30%以上となり、当初想定した以上の減量となりました。

しかし、資源循環型社会を目指すためにも、さらなるごみ減量を進める必要があります。また、事業所ごみを現在の増加傾向から減少傾向に転じさせる施策が必要です。このため、市では第2期ごみ減量化計画を策定することになりました。

ごみ処理費用の削減

厳しい市財政状況から、さらなるごみ減量化によるコストの削減が必要

最終処分場の延命化

温室効果ガス (二酸化炭素) 排出に伴う 地球温暖化問題



基本方針 3Rから4Rへ

- 1 ^{リフューズ} **ごみの発生回避 Refuse** ごみになるものを断ること。
買い物の時にはマイバッグを持参し、レジ袋や過剰包装を断るなど、家庭にごみとなるものを持ち込まない

- 2 ^{リデュース} **ごみの排出抑制 Reduce** ごみになるような、無駄なものを買わない、もらわない、使わないこと。

- 3 ^{リユース} **製品等の再利用 Reuse** 繰り返し使える商品の購入、フリーマーケットの活用など。

- 4 ^{リサイクル} **再資源化 Recycle** 排出抑制、再利用を実施してもまだ排出されるごみは、資源化の促進を図る。

●計画概要： 今後は、ごみの「発生回避」と「排出抑制」に力点を置き、「リサイクルごみ」も含めたごみ処理総量の減量化を目指すために、市民・事業者・市自らが「ごみを持ち込まない」「ごみを出さない」行動を取るための3つの柱について取り組みます。



- ①ごみ発生回避と排出抑制の推進
- ②市民・事業者へのPR・啓発の推進
- ③パートナーシップの推進

●計画期間：平成20～24年度まで

買い物に出かけるときはマイバッグ！
レジ袋はもらわないようにしましょう。



さらなるごみ減量に向け、市民の皆さんのご協力をお願いします。

平成20年度みどりのリサイクル 収集期間が変わりました

収集期間は、公園を利用する方、地域住民の方などに配慮し、排出が集中する春と秋のそれぞれ1カ月間（5回）に変わりましたので、お間違えのないようお願いいたします。

- 収集地区** 花川南・花川北・樽川・花畔・緑苑台地区
収集期間 下記の期間中に各5回収集します。
 春／5月12日(月)～6月9日(月)
 秋／10月27日(月)～11月25日(火)
収集日 期間中の毎週月曜（収集日が祝日に当たる場合は翌日が収集日となります）
排出時間 9:00まで
収集場所 「みどりのリサイクル」の看板のある最寄りの公園または緑地帯

※収集地区以外は週始めの「燃やせるごみ」の日に燃やせるごみの基準に従って出してください。期間中に限り無料収集します

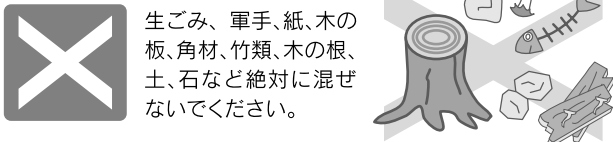
対象と出し方



出す場所



混ぜないで!



公園はみんなの施設です。出し方、曜日、時間は必ず守り、他人に迷惑にならないように出しましょう!

どのくらいの減量を目標にしているの?

●家庭ごみ減量目標

平成24年度までに、平成17年度実績の42%減を目指します。

平成17年度実績 721g/人・日



300g/人・日減量

・平成19年度までに210g/人・日減量済み
 ・残り90g/人・日を平成24年度までに減量

平成24年度目標 421g/人・日

●事業所ごみ減量目標

平成24年度までに、平成17年度実績の20%減を目指します。目標達成には、積極的な施策の展開が今後必要となります。

平成17年度実績 4,108 t



822 t減量

平成24年度目標 3,286 t

この計画はどのようにして活用するの?

ごみの4Rの推進（Refuse:発生回避、Reduce:排出抑制、Reuse:再使用、Recycle:再資源化）を図り、ごみの減量をより推進するためには、市民・事業者・市が、一体となった取り組みを行うことが大切です。

その意味から、策定する計画は、市民・事業者・市共通の「行動のガイドライン」として活用していくものです。

具体的な事業内容は?

●重点施策

①ごみ発生回避と排出抑制のしくみづくり

- ・エコライフの啓蒙啓発や生ごみ堆肥化情報の提供など
- ・事業所ごみを適正に処理するための指導や啓発、先駆的にごみ減量に取り組んでいる事業所のモデル指定など

②市民活動の支援並びに環境教育の推進

- ・エコマーク、グリーンマーク等の再生品の普及促進など

③市民・事業者との協働の考え方の共有化推進

- ・減量化推進団体の組織化とシステムの確立など

重点施策には、重要度、期待度、関心度、事業費、課題などを考慮して区分しました。市では、この計画に率先的に取り組んでいきますので、市民・事業者の皆さんの積極的なご支援とご協力をお願いします。